

令和2年度地方創生臨時交付金事業 事業効果検証資料

事業名	にかほ市飲食店等緊急支援給付金
事業期間	令和2年5月1日～令和3年3月31日
事業費	38,700,000円
事業対象	市内事業者
実施方法	助成金交付
事業目的	新型コロナウイルス感染症の流行に伴う影響によって生じる市内事業者の業績悪化を緩和するため、本市で飲食店の事業を継続して行う意欲のある事業者等に対し、本市の社会資源の維持、経済の安定と地域活力の保持を目的として給付金を交付する。
事業概要	事業継続に意欲のある市内の飲食業・宿泊業事業者へ一律30万円の給付。
スケジュール	令和2年 5月1日 要綱制定 5月11日 申請受付開始 6月19日 申請締切 令和3年 3月31日 業務終了
効果検証	<p>後日のアンケート調査により、コロナ禍による各事業者の売り上げの最減少月は4月及び5月であったことが判明した。結果として最も業績が悪かった時期に給付が行えたことはこの事業の実施の成果と捉えている。給付に関して申請から支給（振込）まで約2週間以内で行ったことに対して、迅速な対応に感謝の声が多く寄せられた。</p> <p>給付金の使途については、事業資金繰りが回答の大多数を占めたが、一部感染予防の為に費用に充てたなど、コロナ禍において事業の継続の為に前向きな取組の一助となったことも伺えた。</p>